

第67回 広島県中学校総合体育大会（水泳競技の部）要項

大会コード3418292

- 1 趣 旨 本大会は、中学校生徒にスポーツ活動の機会を与え、進んで規則を守り、互い協力して責任を果たすなどの社会生活に必要な生活態度を身につけ、スポーツを愛好し、体力・気力の充実した発達をめざす中学生の育成に努めるとともに、普及充実をはかるものである。
- 2 主 催 広島県中学校体育連盟 広島県教育委員会 (一財) 広島県水泳連盟
- 3 共 催 広島市教育委員会
- 4 後 援 (公財) 広島県体育協会 広島県公立中学校長会 広島県PTA連合会
(公財) 広島県教育事業団 (公財) 久保スポーツ振興基金
- 5 主 管 広島市中学校体育連盟 広島市水泳連盟
- 6 会 期 平成30年8月25日(土)～26日(日)
- 7 日 程 25日(土) 開場9:00、開会式10:40、競技開始11:00
競技終了予定18:00
- 8 会 場 26日(日) 開場7:30、競技開始9:00、閉会式予定15:00
ひろしんビッグウェーブ(広島市総合屋内プール)(公認50m)
〒732-0068 広島市東区牛田新町一丁目8番3号 TEL 082-222-1862
- 9 種 目 競技種目 競技順序

| | 男子 | 女子 |
|-------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 自由形 | 50m 100m 200m 400m 1500m | 50m 100m 200m 400m 800m |
| 背泳ぎ | 100m 200m | 100m 200m |
| 平泳ぎ | 100m 200m | 100m 200m |
| バタフライ | 100m 200m | 100m 200m |
| 個人メドレー | 200m 400m | 200m 400m |
| メドレーリレー | 200m | 200m |
| 郡市対抗メドレーリレー | 400m | 400m |
| リレー | 200m | 200m |
| 郡市対抗リレー | 800m | 400m |

| 一 日 目 | |
|-------|-------------|
| 200m | リレー |
| 800m | 自由形(女) |
| 1500m | 自由形(男) |
| 50m | 自由形 |
| 400m | 個人メドレー |
| 200m | 背泳ぎ |
| 200m | 平泳ぎ |
| 200m | バタフライ |
| 200m | 自由形 |
| 400m | 郡市対抗リレー(女) |
| 800m | 郡市対抗リレー(男) |
| 二 日 目 | |
| 200m | メドレーリレー |
| 400m | 自由形 |
| 200m | 個人メドレー |
| 100m | 背泳ぎ |
| 100m | 平泳ぎ |
| 100m | バタフライ |
| 100m | 自由形 |
| 400m | 郡市対抗メドレーリレー |

- 10 参加資格
- (1) 広島県中学校体育連盟に加盟する生徒で、学校長が参加を認めたもの。
 - (2) 引率・監督は該当校の校長・教員であること。
コーチは学校長が認めた成人の者各校・各チーム1名。(要コーチ確認書)
ただし、外部コーチには、他校(一貫校および同一敷地内の系列校を除く小・中・高・高等専門学校)の校長および教職員には資格がない。
 - (3) 大会引率者の特例
 - ① 広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程にもとづき、当該校の校長より申請され、広島県中学校体育連盟会長が認めた保護者または地域のスポーツ指導者。
 - ② 参加を希望する学校は、広島県中学校体育大会の引率者特例措置規程および細則を遵守すること。
 - ③ 所定の様式を、参加申込書とともに各競技の申込先へ提出すること。
 - ④ コーチをつけることは、認められない。
 - (4) 参加資格の特例
学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各郡市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

- 11 参加制限 (1) 個人種目では、1 郡市 1 種目 2 名以内（福山 4 名以内、広島 8 名以内）、1 名 2 種目以内で各郡市代表として出場できる。ただし、800m 自由形は 12:21.0 1500m 自由形は 22:48.0 の制限記録を突破したものに限り。
※ 郡市代表として出場するのは別枠で、各郡市の大会を含む水泳大会（記録会）において、本大会出場の標準記録を突破した者は、申し込むことができる。ただし、郡市代表枠を含めて 1 校 1 種目 3 名以内、1 名 2 種目以内に限る。
- (2) リレー種目では、1 郡市 2 校以内、（福山 4 校以内、広島 8 校以内）メンバー 6 名で、各郡市代表として出場できる。または、個人種目出場者だけでチームが編成できる学校は申し込むことができる。（リレーの登録は 6 名まで）ただし、1 校 1 チームとする。
- (3) 400m 以上のリレー種目では、1 郡市 1 チーム（福山 2 ブロック、広島 4 ブロックに分ける）とし、個人種目出場者だけでチームが編成できる郡市のみ申し込むことができる。（登録は 8 名まで）
- 12 競技規則 2018 年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則による。
- 13 競技方法 (1) 競技方法 ① 男女別学校対抗とする。
② 予選はタイムレース、決勝はすべて 10 名とする。
ただし、800m 自由形と 1500m 自由形および 400m 以上のリレー種目はタイム決勝とする。
③ スタートは、1 回とする。
- (2) 優勝校の決定方法
各種目毎に 1 位 8 点、2 位 7 点、・・・、8 位 1 点（ただし、リレー種目は、1 位 16 点、2 位 14 点、・・・、8 位 2 点）とし、得点の最も多い学校を優勝校とする。総合得点と同じ場合は次の順に従って決定する。
① リレーによる得点が多い学校
② 入賞者数の多い学校（ただし、リレーは 4 人とする。）
③ 1 位の数の多い学校
④ 2 位の数の多い学校（8 位までこれにならう）
- (3) 表彰規定
学校対抗 1 位に優勝旗、8 位までに賞状を贈る。
個人種目 8 位までに賞状を贈る。
リレー 1 位に優勝杯、8 位までに賞状を贈る。
- 14 監督・引率代表者会議 (1) プロ会議 7 月 31 日（火）13:30～
広島エディオンスタジアム 第二会議室
〒731-3167 広島市安佐南区大塚五丁目 1 番 1 号 TEL082(848)8484
※ 委員長、事務局、広島市委員長、専門委員が出席
- (2) 監督・引率代表者会議
① 8 月 25 日（土）10:00 会場にて
② 8 月 26 日（日）8:30 会場にて
※ 監督会議に欠席されると、出場できなくなります。
- (3) 郡市委員長会議
8 月 26 日（日）昼休憩 会場にて
- 15 参加申込 (1) 出場校は、Web エントリーをして、次のものを各郡市内の申込期限を守り各郡市専門委員長へ提出すること。
① 出場申込書（様式 K）
② 競技会申し込み
（エントリータイムデータ一覧表、リレーデータ一覧表（必要校のみ））
（Web-SWMSYS よりプリントアウト）
③ コーチ確認書（コーチが必要な場合のみ）中体連必携参照
④ 大会引率者の特例申請書（大会引率者の特例の場合のみ）中体連必携参照
※ 郡市代表として出場する選手も、標準記録突破による別枠で出場する選手もともに、出場種目欄には必ず予選会記録を記入のこと。
※ リレー種目のみ出場する選手名も氏名欄に加える。（6 名のメンバーすべて）
※ 8 月 6 日（月）から 8 月 7 日（火）正午まで広島県中体連水泳専門委員会ホームページ <http://www.swim34.jp/> に申し込み状況を掲載する予定なので申込一覧表と異なる場合は下記の申込場所へ連絡をすること。なお、掲載期間以外および大会当日の訂正は受け付けないので、各学校は期間内に確認すること。
- (2) 各郡市専門委員長は、次のものを 8 月 2 日（木）正午までに下記申込場所へ提出する。
① 出場申込書（出場校より送付されたもの 様式 K）
② 競技会申し込み
（エントリータイムデータ一覧表、リレーデータ一覧表）
（Web-SWMSYS よりプリントアウト）（出場校より送付されたもの）
③ コーチ確認書（出場校より送付されたもの）
④ 大会引率者の特例申請書（出場校より送付されたもの）
⑤ 各郡市の予選会記録報告書（様式 G、様式 H）
⑥ 郡市対抗リレー種目申込書（様式 I）

- 16 参加申込 ※各郡市専門委員長は②の種目および記録が、すべて⑤と同じであることをチェックすること。⑤⑥に記載のないものは出場できない。
 ※各郡市委員長は、各郡市内の申込期限を決定し、各校へ連絡すること。
 申込場所 〒733-0822 広島市西区庚午中四丁目12-48
 広島市立庚午中学校 柴野 博嗣 宛 TEL 082-271-0001 FAX 082-271-9944
 ※各学校が直接申込み場所に送付しないこと。
 ※各郡市専門委員長は、各郡市内の申込期限を決定し、各校へ連絡すること。

- 17 大会負担金 (1) 登録選手（生徒のマネージャーを含む）1人につき、900円とする。
 (2) 納入方法
 ア. 参加申込と同時に各郡市中体連に納入すること。
 イ. 納入方法については、各郡市中体連の定めによる。
 ウ. 各郡市中体連はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。

- 18 宿泊申込 別紙宿泊申込書に記入し、各郡市理事長に申込期日までに申し込むこと。
 ※宿泊申込書は各郡市から配布されます。

- 19 備考 (1) 練習会場 8月25日（土） 大会本プール 9:00～10:00
 競技終了後30分間
 飛込プール 9:00～10:00
 開会式終了～競技終了
 8月26日（日） 大会本プール 7:30～ 8:30
 飛込プール 7:30～ 8:30
 9:00～競技終了
 ※受付は各チームの引率者で行い、受付を済ませてから練習を行うこと。
 (2) 標準記録（郡市代表による出場とは別枠の本大会出場の標準記録）

| 種 目 | 男子 | 女子 | |
|---------|-------|---------|---------|
| 自 由 形 | 50m | 32.3 | 34.8 |
| | 100m | 1:10.6 | 1:15.7 |
| | 200m | 2:33.2 | 2:43.1 |
| | 400m | 5:25.2 | 5:41.8 |
| | 800m | | 11:40.9 |
| | 1500m | 21:29.5 | |
| 背 泳 ぎ | 100m | 1:16.9 | 1:22.4 |
| | 200m | 2:47.0 | 2:57.1 |
| 平 泳 ぎ | 100m | 1:26.1 | 1:33.4 |
| | 200m | 3:04.3 | 3:18.6 |
| バタフライ | 100m | 1:15.1 | 1:21.7 |
| | 200m | 2:45.9 | 2:58.1 |
| 個人メドレー | 200m | 2:50.6 | 3:02.6 |
| | 400m | 6:03.2 | 6:24.3 |
| メドレーリレー | 200m | 2:22.2 | 2:34.2 |
| リレー | 200m | 2:09.4 | 2:19.5 |

- 19 備考 (3) 各1名の競技役員を大会に派遣すること。
 (4) 競技で着用する水着はFINAマークがついているものに限る。

(5) 注意事項

① 一般的注意事項

- 1) 競技場（アリーナ）は、プール1階全域とし、応援、コーチを禁止。
また、宣伝・広告の媒体にならないように注意。（プログラムの「大切なこと
ですから、本覧を読んで必ず守って下さい」参照）
スイミング名の入った水着、ジャージ等も着用しない。（アップの時を含む）
- 2) 試合会場までの往復は、各校の基準服またはユニフォームを着用し、交通ル
ール、マナーに気をつけ、引率者の指示に従うこと。自転車の使用は認めな
い。
- 3) 受付は、各チームの引率者で行い、受付を済ませてからアップを行うこと。
- 4) ジュース類、間食は禁止。（スポーツドリンク等は事前に水筒に入れて来る。
ペットボトルは持ち込まない。ペットボトルクーラーも不可。）
補食は持ち込み可能。（ゴミは持ち帰ること）
- 5) ゲーム、デジタルプレーヤー、携帯電話など不要物は持参しない。
- 6) 大会中プール敷地から無断で出ないこと。
- 7) 中体連の大会は、授業の延長として行動すること。

② 競技上の注意事項

- 1) 決勝進出者は上位9名とする。（スイムオフは、行わない）
- 2) 招集は、競技予定時刻の10分前までに本人が招集場に集合する。招集場所
は、1階プール入口とする。招集に遅れないように注意。
- 3) 競技の進行は、原則として20分以上は繰り上げない。繰り上げる場合は通
告する。（2レース合同で行うことがあるので進行状況に注意）
- 4) スタートの構えはすばやく行うこと。
- 5) 折り返し、ゴールタッチは、確実にこなしてください。
- 6) アップの時を含めて、レーンロープにつかまらない。コードに足をひっかけ
ないように注意すること。
アップ練習でのフィン、パドルの使用を禁止する。
- 7) 記録は2階掲示板に掲示する。（放送による発表は3位まで）
- 8) リレーのオーダーはプログラムの後ろにある参加選手一覧表の番号も記入す
ること。
リレーオーダーの締切は、1日目は10:00、2日目は、8:30とし、
決勝は、予選レース終了までに招集に提出のこと。
- 9) 飛込プールでの練習は、指定されたところのみとする。途中で止まらず、横
方向に泳ぐこと。飛込の板や台に上がらないこと。アップ、ダウンの目的で
使用すること。
- 10) 棄権または訂正がある場合は、プログラム最後の棄権・訂正用紙を監督会議
20分前までに招集に提出すること。
- 11) スタートダッシュについて、開場から30分後から1、2、8、9レーンを
ダッシュレーンとし、スタート側からのみのスタートとする。同レーン折返し
側は引率者がついて引き継ぎ練習ができる。
- 12) 大会における天候に関する危機管理について
午前6時に気象庁（气象台）より開催地に警報が発令されたときは、大会
（競技）の運営を原則として見合わせる。
 - ・ 警報によって開催地には特に影響がないときは、開催地実行委員会が安
全を確認し、競技役員が安全確保（対策）に配慮の上、実施することが
できる。開催の有無は、午前7時にホームページに掲載する。
 - ・ 競技中に警報が発令されたときは、競技の実施を中断するなどの緊急安
全対策を講じる。
- 13) 個人情報のうち、大会運営上必要な選手名・学年・所属（競技の特性上必要な
事項）について公開します。尚、報道機関に記録の提供を求められた際には記
録の提供をします。参加校にあってはその旨を承諾のうえ参加申込を行うこと。